



JFA第23回全日本O・60サッカー大会で 同窓生4名が所属するチームが優勝!

令和5年5月14日、待ちに待った瞬間が、訪れようとしていました。

JFA第23回全日本O・60サッカー大会決勝、相手は強豪の静岡選抜です。主審のタイムアップの笛が晴れ渡るアミノバイタリアトレーニングセンター宮崎に響き渡り、その瞬間メンバー全員で雄叫びを上げていました。

遡ること20数年前、西湘高校サッカー部OBを中心としたシニアチーム「西湘Wings・FC」を立ち上げ50代では「AZUL神奈川・FC」そして60代で「横須賀アズール60」と西湘高校サッカー部の同期、後輩とともに全国優勝を目指してやってきました。

西湘Wingsでは日本スポーツマスターズ滋



**令和6年
同窓会総会**
令和6年5月26日(日)
午前10時より
西湘高校A棟3階大会議室
にて開催いたします

ご参加いただける方は、当日直接お越しください。
今年も「Zoom」でのご参加も可能です。詳細はP.2を御覧ください。

総会受付にて、年会費の納入が可能です。ご出席の方は、ご利用ください。払込用紙に必要事項をご記入のうえご持参ください。用紙は受付にも用意しております。

ここに至るまでたくさんの仲間との出会いもあり、残念ながら道半ばで逝ってしまった仲間もいます。その仲間の思いを胸に戦いました。今回良い報告ができて本当に良かったと思っています。

これからも健康な身体を維持し、2回目の優勝そしてJFA全日本O・

優勝報告のため、令和6年4月26日(金)、黒岩知事を訪問しました。



後列中央が伊藤永司さん

賀県大会3位、Azulでは、JFA全日本O・50サッカー大会第11回、16回においてともに準優勝と優勝まで、あともう一步のところまで届きませんでした。60代で念願の全国制覇を成し遂げることができました。

今回優勝したメンバーには、20回生の伊藤、片倉(旧姓安藤)22回生の曾我(トレーナー)曾我接骨院院長)と23回生の石塚の4名が参加しました。

70での優勝を目指して仲間とともに頑張っていたと思います。

最後に一年中サッカー漬けの親父たちを温かい目で、また半ばあきらめて(笑)応援してくれた家族がいたからこそ優勝できたと思います。ありがとうございます!感謝!感謝!です。

これからも引き続きよろしく願います。

20回生 伊藤永司記

小田原シネマ館

神奈川県小田原市栄町 2-7-30 みのもん第一ビル

restaurant
LEGALO
Italian and More

Tel : 0465-20-4004

推薦選抜型大学入試専門
西湘高校からは **明治大学・青山学院大学**
法政大学・玉川大学等に合格

小学生・中学生・高校生 **無料体験受付中**

小さな教室・大きな成果

エコール学院

<https://www.ecole-gakuin.com/>
■本部 0465-22-1343
田中 保行 (15 回生)

3 回生 B コース 傘寿を祝う会 ～卒業以来の母校訪問～



令和 5 年 10 月 6 日（金）に 3 回生 B コースの「傘寿を祝う会」が開催されました。当日は、10 時 30 分に鴨宮駅に集合して、まずは母校を訪れました。ほとんどの参加者が、卒業以来 60 数年ぶりの母校訪問でした。教頭先生の案内で校舎を見学し、在学中からあった A・B 棟、当時の校長先生と一緒に造った中庭など、高校時代にタイムスリップして懐かしさに女子高生に戻ったような気分になり会話が弾みました。当時は無かった C 棟や D 棟、体育館やグラウンドを見て回り、楽しい時間を過ごされました。

その後、場所を「はなの舞」に移して昼食をとりながら当時の思い出話を花を咲かせました。

学年同窓会開催の支援をします！

同窓会では、学年同窓会開催に以下の支援をします。

1. 開催支援金 10,000 円を支給します。
2. 一定のルールに従い、同窓生の名簿を提供します。

詳しくは、ホームページより事務局にお問合せください

令和 6 年学年同窓会開催予定

7 回生 令和 6 年 10 月 25 日（金）15 時から
小田原お堀端コンベンションホール

14 回生 古希記念 詳細は検討中

24 回生（S39-40 年生まれ）の皆様 学年同窓会案内用の情報提供のお願いです！！

2025 年度に、24 回生同窓会開催の計画をしています。（日時場所未定）

そこで、皆さんに案内が届くように連絡用の情報をいただけますでしょうか。

- ◆ LINE の場合 →「西湘同窓会 *(^o^)/」からグループに参加
※この LINE は 24 回生専用になります。
- ◆ メールの場合 → 氏名・住所・携帯番号
seisho24kaisei@gmail.com
代表幹事 高梨幹也 / 平澤（伊藤）美鈴



33 回生「50 歳同窓会」を開催

2023 年 9 月 23 日（土）午後 3 時から、報徳二宮神社「報徳会館」において、「50 歳同窓会」を開催しました。

発端は、仲間との飲み会で「学年同窓会を開催したい」との発起人食品敦子さんの発声に始まり、その後賛同者が集まりました。まず、全 11 クラスで各クラス 1 人以上のクラス幹事を設け、24 人の幹事でスタートしました。クラス幹事は、クラスの仲間に学年同窓会開催を連絡することがミッションでした。これが最大の困難となりました。

同窓会開催にあたり、まず卒業アルバムに記載の住所に連絡するところからスタートしました。

幹事の中では、「学年同窓会の開催を知らなかった方ゼロ」を目指し、学年同窓会当日まで準備を進めてきましたが、卒業以来初の学年同窓会ということもあり、近況が全くつかめない人が多く、連絡を取ることが非常に大変でした。

クラス幹事間の連絡・情報共有には Slack というコミュニケーションツールを利用し、また同級生全体への連絡には、Line、Facebook や Instagram 等の SNS を最大限に利用しました。



クラス幹事も日々の仕事や家事等に追われてますので、最終的には、同窓会を運営している業者に依頼することとなりました。業者に依頼すると、同窓会開催の案内を一括して郵送してくれる。

案内の到着や参加の可否の状況を一括管理し、同級生が参加の可否を登録すると、メール等で送信してくれる。業者の管理する同窓会専用サイトで即時に状況を確認できるというメリットがありました。

その反面、個人情報保護の観点から、同窓会本部で管理している個人情報は業者へ提供できない。同窓会専用サイトの表示の変更が難しい。というデメリットもあります。

これから同窓会を開催しようとお考えの幹事の皆さんも、是非、様々なツールを検討してみたいかがでしょうか？

当日の参加人数は約 140 名で、お世話になった先生方、同窓会会長にもご参加いただきました。

開宴は、応援歌「西湘英気」で始まり、発起人食品さんの挨拶、同窓会の古川会長の乾杯で再会を確認しました。

再会した時は、やはり「誰だろう」という感じでしたが、身に着けた名札と少し会話しただけで、卒業後 32 年の時を超え会話は更に盛り上がっていききました。

参加者全員での校歌の合唱、在学当時の懐かしいメロディーの合唱、各クラス単位や部活単位での写真撮影等で 2 時間という時間があっという間に過ぎました。

最後に次回の学年同窓会での再会を誓い、三本締めを経て、参加者全員で記念撮影を行いました。

今回参加できなかった方も含め、高校時代を共に過ごした仲間と再び会えることができたなら幸いに思います。

33 回生学年幹事 南雲久和

総会参加方法

1. 会場にお越しいただきご参加いただく場合
申込の必要はありませんが、ご参加多数の場合は、ご入場をお断りする場合がありますので、予めご承知おきください。

2. Zoom でご参加希望の方
5 月 22 日までに下記へメールにてお申し込みください。25 日までに必要事項をメールにて送信させていただきます。
申込アドレス： seisho@scrum5.co.jp

3. ご意見・ご提案をいただく場合
ご意見やご提案がある場合は、5 月 24 日までにメール、連絡ハガキ、HP からご意見等をお寄せください。この場合は、総会での議決権はありません。



令和 6 年同窓会総会を 開催いたします

令和 6 年 5 月 26 日（日）に母校で開催！

昨年に引き続き、多くの会
員に審議にご参加いただき
たいので、会場にお越しでき
ない方もご参加できるように
Zoom によるリモート参加
いただけるよう、準備してお
ります。

Zoom でのご参加を希望
される方は、左記の方法によ
り、参加登録等をお願いいた
します。

事前にご意見を賜りたいと
思います。電話やメールで
ご意見等も受付しております
ので、多くのご意見をお寄せ
ください。

今年、総会終了後に「縁
joy 西湘」を 5 年振りに開
催いたします。在校生の部活

令和 6 年総会

日時：令和 6 年 5 月 26 日（日）

午前 10 時～11 時 30 分
※9 時 40 分受付開始

場所：西湘高校 A 棟 3 階 大会議室

※正面玄関にて受付を行います

令和 5 年度会計収支報告（概要）

収入の部
前年度繰越金・・・2,207,084 円
新入会金・・・307,000 円
会員年会費・寄付・・・2,303,000 円
会報協賛金・・・350,000 円
寄付金・・・106,430 円
雑収入・・・15 円
合 計・・・5,273,529 円

支出の部
事務費・・・137,500 円
印刷費・・・58,080 円
通信費・・・23,820 円
HP 管理費・・・50,081 円
会報発行費・・・2,515,645 円
在校生活動援助費・・・60,000 円
卒業対策費・・・86,000 円
記念事業積立金・・・100,000 円
活動援助対策費・・・30,000 円
雑費・・・11,660 円
合 計・・・3,072,786 円
次年度繰越金・・・2,200,743 円
記念事業積立金残高 3,020,477 円

総会議案

第 1 号議案 令和 5 年度会務報告

第 2 号議案 令和 5 年度会計報告
および会計監査報告

第 3 号議案 令和 6 年度会務計画（案）

第 4 号議案 令和 6 年度予算（案）

第 5 号議案 その他

※令和 5 年度会計報告の概要は左記のとおりです。詳細は、総会当日に資料を配布いたします。また、総会において議案が議決した後、ホームページに掲載いたします。

同窓生と現役生徒が集う交流イベント 縁 joy 西湘～ ReStart ～

5 年ぶりに開催！現役生と同窓生の交流、同窓生同士の再会、懐かしの校舎・グラウンド散策など。西湘高校を楽しむ 1 日！

日時：5 月 26 日 同窓会総会終了後 12 時～15 時
場所：西湘高校中庭

【ステージ】

現役生徒による部活発表

吹奏楽部、ダンス部、軽音楽部などを予定

同窓生シンガー / バンド出演 いまのまい、

NA2、Sound Craft、ディジュミー

【飲食】＊無料

ラーメン屋台ブラック / 焼きそば

ホットドック / おにぎり / ソフトドリンク



e スポーツ同好会



コンピューターゲームの対戦をスポーツとして捉える「eスポーツ部」創設を目指している「eスポーツ同好会」が、西湘高校にあることをご存知ですか？

今年1月に神奈川新聞で取り上げられ、eスポーツを活用した観光施策を進めている小田原市からは、昨年11月にゲーミングパソコン等の貸出を受けています。高校でのeスポーツ部創部を目指した取り組みで、現在はモデル校となった西湘高校に貸出が行われています。

県西地区にはeスポーツを部活動として設置している高校はなく、市は新たな文化の定着を図り、それに伴う共生社会の実現を目的に、競技人口が一番多い高校生を対象に市内のeスポーツ普及を進めようと創部支援を始めました。

モデル校に選ばれたのは市が主催するイベントへの参加が多く、昨年5月には同好会が立ち上がるなど、eスポーツの創部意欲が高いから。創部に向けてサポートする永石健人教諭は「運動が苦手な生徒でも活躍できる場所を提供したい」と話しています。現在は運動部と掛け持ちの生徒も含めた25人が週3、4回集まって活動を継続しているそうです。

ゲームの全国大会予選にも出場する八亀海斗さん(3年)は「部活動にするためにも大会に出て実績を残していきたい」と話しています。

今の時代にマッチした新しい試みを同窓会としても、応援し支援していけるよう、同窓生のご協力をお願いします。

令和5年度に活躍した部活

男子バレーボール部 関東大会出場
少林寺拳法部 女子 関東大会出場
陸上部 男子やり投げ 関東大会・インターハイ出場
*令和6年度活動支援金は、6件支出しました。
同窓会は、今後も支援を継続していきます。

ラグビー部



3月16、17日に藤沢市で開かれた関東高校合同チームラグビーフットボール大会に、ラグビー部の5選手が神奈川代表に選抜され出場しました。部員不足などにより単独チームでの公式戦出場が果たせない高校生ラグーマンが都県代表チームで出場する同大会。神奈川では80人ほどがセレクションに参加し、代表メンバー25人中5人が選抜されたのは最多となります。

現在、ラグビー部には18人(3年4人、2年6人、1年8人3月現在)が所属し、ここ数年は大磯高校と合同で15人制試合に出場しているそうです。

外部コーチなどから教わった練習メニューを中心に活動してきましたが、昨年4月に東海大学ラグビー部出身の吉田圭祐教諭が同校に赴任。監督となったことで少しずつ変化が生まれてきました。

吉田監督が浸透させたのがゲーム性とボール争奪といったラグビーの醍醐味に加え、練習以外の姿勢だそうです。「ラグビーはどんな人がするのかを伝え、挨拶や一生懸命取り組む態度などを示した『みんなに応援されるチームになる』という目的を共有しました」

昨年末に行われた15人制新人大会では、大磯高との合同チームで現学年で初、部として数年ぶりの公式戦勝利を飾りました。

勢いが出てきた中での今回の選抜入りですが、「落ちた部員がいたので選ばれたうれしさと大会に出る責任も感じる。チームを引っ張るプレーで気持ちを見せたい(鈴木主将)」「昨年より成長した部分をぶつけ、出られない選手の気持ちも持ってやってやろうという思い(磯崎さん)」「選ばれた選手として自信をもってプレーするだけ(中嶋さん)」「練習にも気持ちが入っている。身体を張って声を出していきたい(山下さん)」「選抜で数少ない1年として、トライを狙った積極的なプレーをしたい(加藤さん)」と意気込みを語っていました。

令和6年 同窓会バスツアー

参加者募集

行程

小田原駅西口出発 7:50

↓

麻布台ヒルズ(開発者による案内・説明)

↓

【昼食】

京都つゆしやぶ CHIRIRI 京橋店

↓

豊洲 千客万来【万葉倶楽部】

↓

東京都庭園美術館【旧朝香宮邸】

↓

小田原駅西口帰着 17:30 予定

申込方法: 電話・ファックス・メールにてお申し込みください。

電話番号: 090-2558-2092 (瀬戸俊彦)

ファックス: 0465-20-3524

メールアドレス: seisyo@scrum5.co.jp

新名所【麻布台ヒルズ&千客万来】と東京都庭園美術館散策
～昼食はしゃぶしゃぶ～

令和6年 11月10日(日)
(小田原駅西口7時40分集合)

参加費: 12,000円

募集定員: 40名

今年のバス旅行は、東京の新名所を訪ねる旅です。「麻布台ヒルズ」の開発を行った「森ビル」に勤務していた8回生の高橋史郎さんに案内と説明をお願いしています。特別な企画になっていますので、この機会に都市開発の魅力にふれて、同窓生との交流を深める一日になるでしょう！
多くの方のご参加をお待ちしております。



変貌する大都会の街造りをする会社に勤めて

8回生 高橋史郎さん

私の入学時は、新興の学校であった西湘高校が今では創立67年の歴史ある学校として発展していることにOBとして嬉しく思っております。

私の高校生活は、クラスの友人に誘われ始めた合気道に明け暮れました。3年の暮れまで、帰宅後の道場通いで受験勉強は正月明けに僅かにしただけでした。

大学4年生の時のリクルート活動で、「ビル造りから街造りへ、街造りは人造りから」・「企業は人生最良の学校である」を経営理念とする会社に魅力を感じ採用試験を受けたのが森ビル株式会社でした。

森ビルが理想とする都市は「立体緑園都市」。細分化された土地を集約し、建物を高層化して、再生された都市を核にして、人と人が出会い交流し、多彩で活発な経済活動や文化活動が生まれる。そこに暮らし、集う人々に活力を与えるだけでなく、安全で安らぎに満ちた憩いの場所になる。

その具体化が赤坂アークヒルズ、六本木ヒルズ、虎ノ門ヒルズ、麻布台ヒルズです。いずれも20年から30年の歳月を費やした都市再開発です。先の能登半島地震等、災害大国と言われている日本において、逃げ込める街造りの理念のもと、災害時対策として自家発電装置や井戸、10万食超の備蓄等で災害時に備えています。



<https://www.kojipro.com>

LPガス・灯油・電力小売・ガス機器
住設機器・上下水道他設備工事
太陽光発電・リフォーム工事

小島商事

〒256-0811 小田原市田島1185
TEL 0465-42-0342
FAX 0465-42-0363

かねや、質の良いお魚をお届けする魚問屋です。

株式会社かねや

小田原市早川 1-10-1
電話 0465-24-1804

訪問看護
通所介護
地域支援事業
小規模多機能

在宅介護のナビゲーター

ARS

有限会社 足柄リハビリテーションサービス

代表取締役社長 露木 昭彰(29回生)

小田原市堀之内218-3(2023.5移転)

<https://ashigara-reha.jp> 詳しくはHPへ!

地魚のにぎり&和・美・食

にぎり

Katsuo-SUSHI

小田原市南町1-4-22
TEL 0465-22-4340
代表取締役 神保 正

Q 小田原 勝寿し 検索

渡辺耳鼻咽喉科
アレルギー科クリニック

院長 渡辺 修一(17回生)

TEL 0557-81-6396

静岡県熱海市田原本町9-1
熱海駅前 第一ビル3F

<http://www.watanabejibikajp.com>

プリント基板設計・製作・実装・組配

株式会社インダ製作所

代表取締役 石田善照(32回生)

〒254-0082 平塚市東豊田480-51
(東豊田工業団地)

Tel 0463-51-2626 Fax 0463-51-2700
URL: <http://www.ishidass.jp>

十二庵

代表 浅沼宇雄(34回生)

〒259-0314
足柄下郡湯河原町宮上170-1

TEL 0465-43-7750 定休日: 水曜日

URL: <http://www.12an.jp>

会費納入と寄付のお願い

一同窓会運営・学校支援・会報発行のためにご協力を

西湘高校は開校以来 60 年を超え、卒業生はすでに 2 万人を超えています。それぞれが地域や職場で活躍されるニュースが聞かれることもしばしばです。同窓会発足当初は卒業の際に「永年会費」として集められたお金を原資として活動してまいりました。卒業生が 1 万人を超えた辺りから会の運営が厳しくなって、会員への連絡手段も、母校に対する支援もできなくなってきたことをきっかけに、当初から積み立てていた特別会費を有効に使っていこうと同窓生全員を対象に同窓会誌「飛躍」を発刊して、会員相互の情報交換や母校支援に役立ってきたと自負しています。会報発行は、10 号まではやりくりして毎年発行することを役員会で決めました。11 号では、現状をお伝えして今後の発行をどうしていくのかを提案し、会員の皆さんへお伝えしました。

会報は、同窓生へ情報を伝えていく重要なツールと考え、今後も発行していくために送付対象の見直しを図り、変更し

ていきます（詳細は 6 ページ参照）。今後とも、同窓会活動と学校支援の継続のため多くの会員の方のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年会費 3000 円

会費・寄付 振込先 1

さがみ信用金庫 開成町支店 (008)
口座番号：普通 0449552 口座名：西湘高校同窓会
ご注意：お名前の前に回生の数字を必ずご記入ください。
回生は宛名ラベルに記載してあります。

会費・寄付 振込先 2

ゆうちょ銀行 小田原支店 (02006)
口座番号：00250-1-85799
加入者名：神奈川県立西湘高等学校同窓会

ご注意：この口座は振込専用口座です。ネットバンク等からの振込は出来ない場合があります。同封の振込用紙をご利用ください。

令和5年度 会費納入・寄付者(令和6年3月31日現在)

ご支援・ご協力まことにありがとうございます。

納入いただいた方でお名前が記載されていない場合はご連絡ください

小吉 湯平 高山 三永	秋岩 湯露 橋本 橋力 加谷	石坂 本阿 勝石 岡力 本向 譲床 御遠 金 渡	秋石 齊原 茂木 智恵 小澤 崎昌 石橋 綾黒	松野 山井 林 澤サミ 橋ミ衣	大石 鋤 佐高 府福 青渡 吉八 遠辻 丹内 秋内 禿 銀露	青山 井藤 藤崎 藤原 茂木 智恵 小澤 崎昌 石橋 綾黒	青山 井藤 藤崎 藤原 茂木 智恵 小澤 崎昌 石橋 綾黒	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久津 眞理 枝幸 夫廣 子廣 子清 鈴野 和	岸阿久
-------------	----------------	--------------------------	-------------------------	-----------------	--------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	-----

同窓会報「飛躍 13 号」(2025 年 5 月発行)からの発行について

会報「飛躍」は多くの会員の皆様のご支援をいただき、年々、充実した内容となってきました。また、この会報を通じて多くの会員の皆様から、会費や寄付を納入していただけるようになってきました。

しかしながら、今後見込まれる会員数の増加や、送料などの経費の増加により、会報発行の在り方を見直さなければならぬ状況にあります。合わせて、同窓会の主たる目的である「同窓会会員同士の交流を図る事業」や「学校への支援」を充実させる計画を立てており、会報発行にかかる費用の一部を同窓会会員の皆様の交流や、在校生の支援に充てていきたいと考えています。

役員会で検討を重ねた結果、前号でお知らせしました通り、会報「飛躍」は次号(13 号)から発行の方針を変更いたします。

会員の皆様のご理解と、一層のご支援ご協力をお願いします。

同窓会ゴルフコンペ参加者募集

同窓会ゴルフ部では、年 2 回のコンペを開催しています。ゴルフ好きの方の参加をお待ちしております。
日時：6 月 6 日(木) 仙石ゴルフコース
費用：17,000 円 + 参加費 2,000 円(キャディ付)
申込：090-2558-2092(瀬戸) seto@scrum5.co.jp

令和 5 年度は、307 名が入会！ — 2 月 29 日に同窓会入会式を開催 —

令和 6 年 3 月 1 日に卒業式を迎えた 65 回生 307 名の全員が、新たに同窓会に入会されました。学校および担任の先生方の同窓会に対するご理解とご協力のおかげと感謝いたします。

卒業式前日には入会式を行い、同窓会の活動内容の説明、今後の同窓会との関わり方などを伝えました。式の最後に、各クラスの代表幹事、学年代表と副代表幹事の紹介が行われました。

同窓会会員一同、入会を歓迎し、今後のご活躍をお祈りいたします。

会報 13 号以降の発行・送付は以下のとおりです。

1. 同窓会会費・寄付(2015 年度以降)を納入いただいている会員は毎年送付
2. 会費未納入の会員は隔年で送付
3. 新入会会員は入会后 4 年目まで毎年送付(それ以降は 1. 2. の方針)

なお、発行部数は 1 万部(12 号比較、8 千部の減)、会報に係る経費は約 20%の減(11 号比較:約 80 万円減)を見込んでおりますが、今後、会報発行に関する経費の増加が見込まれる場合は、さらに検討を加える予定です。

会員の皆様におかれましては、さまざまな分野で活躍する同窓生の情報を楽しみにされていることと思います。今後も会報の内容のより一層の充実とともに、ホームページでの情報発信を強化していきます。

同窓会の運営に参加してください！

同窓会の運営に携わっていただける方を募集しています。今までの経験を活かして、同窓生や学校の支援、行事の計画などを一緒に創っていきませんか？
西湘高校の卒業生であれば、どなたでも参加することが出来ます。

ぜひ、あなたの知識と経験を母校や同窓会のために役立ててください。ご連絡をお待ちしています！

詳細のお問合せは、メールで seisyo@scrum5.co.jp

同窓会報「飛躍」や「ホームページ」を一緒に作りませんか？

— 記事の執筆と編集する方を募集しています —

会報とホームページは、全て手作りです！一緒に創っていく方を募集しております。誰でも参加可能です。今後の会報やホームページに掲載する記事も募集しています。紹介したい活動や同窓生の情報をお寄せください。ご連絡をお待ちしています！

瀬戸俊彦 090-2558-2092 seto@scrum5.co.jp

学年同窓会、クラス会、イベント開催 お手伝いします

会場手配、開催案内作成・送付など企画運営をお任せください

広告代理店 / 印刷
株式会社スクラム

Tel&Fax. 0465-20-6780
seto@scrum5.co.jp
http://scrum5.co.jp

くすのき薬局

くすのき薬局は、
地域の方が安心して
集える「かかりつけ薬局」
をテーマとしています。

くすのき薬局株式会社
代表取締役 山崎真弘 (27 回生)
本社 神奈川県小田原市栄町 2-4-26
http://www.kusunoki-p.jp

60 年支え続けた
見極めここにあり

肉に学び
肉を知り

株式会社
川口又治商店

メットライフ生命保険株式会社

小田原エージェンシーオフィス

飯山 富夫 (15 回生)
〒250-0011
小田原市栄町 1-14-52
MANAX 7 階
☎0465-23-6251 FAX:0465-23-6259

ハイグレード・DXハイヤー・ジャンボ UD・みどりのタクシーは報道・太閤へ

小田原 南足柄 国府津・中井 鴨宮 総根 湯本 ☎0120-22-4155

西湘高校同窓会 検索

同窓会ホームページ https://www.seisho-alumni.org/

西湘高校同窓会 検索

同窓会ホームページ https://www.seisho-alumni.org/

【特別寄稿】 データサイエンス・AI 教育



29 回生 鈴木健二さん 東京工業大学 特任教授 博士（工学）

29 回生の鈴木健二と申します。東京工業大学データサイエンス・AI 全学教育機構の特任教授として、教育に携わっております。

私は高校時代、野球部に所属し、部活動に励んでおりました。大学院では、「量子ドット」の基礎研究に取組み、東京大学大学院工学系研究科電子工学専攻博士課程を修了し、博士（工学）を取得しました。その後、東京大学生産技術研究所、フランスの国立研究所を経て、民間企業にて「人工知能」に関する研究開発やコンプライアンスに従事しております。

また、在職中に中央大学法学部も卒業しました。20年以上の企業での経験を活かし、企業勤務を続けながら、実務家教員として大学にて教鞭もっております。

現在の専門分野は、「人工知能」と「情報法」です。生成 AI の進展に伴い、大きな技術革新が起こっています。しかし、同時に、人権侵害、ディープフェイクによる偽情報の拡散、プライバシー侵害、著作権問題などの多くの倫理的・法的・社会的課題に直面しています。これらの問題の解決策を見つけることが急務です。国

際的な議論も活発に行われており、昨年の G7 では「責任ある AI」が取り上げられました。多くの先進国は、AI に対する規制を強化しています。現代の情報社会では、技術と社会の両方に精通し、幅広い視野と問題解決能力を備えた人材が求められています。

東京工業大学は、世界最高峰の理工系総合大学を目指し、2024 年 10 月に東京医科歯科大学と統合し、東京科学大学となります。私は、東京工業大学の特任教授として、社会のリーダー育成のために、ひとつの専門だけでなく幅広い視野を育む文理融合教育に携わっております。

さらに、横浜国立大学大学院および東京都市大学でも講義の経験があります。また、県西地区の IT 人材の育成のために、茅ヶ崎にある文教大学情報学部にて



東京工業大学 大岡山キャンパス

「情報社会と人工知能」について講義も行っております。

これからも、西湘高校の同窓生として誇りを持ち、データサイエンス・AI 教育に取り組んでいきます。

63 回生 穴野友哉さんが、世界学生パワーリフティングに出場！



穴野友哉（ししの ともや） 国際武道大学 3 年

高校時代はバレーボールを経験。国際武道大学入学後パワーリフティングを始める。2023 年 11 月に行われた全日本学生パワーリフティングの 93kg 級で優勝。世界学生パワーリフティングへ日本代表として出場。

この度、今年の 7 月下旬にエストニアにて行われる世界学生パワーリフティング大会へと出場が決まりました。

世界大会への出場を決意した理由は、昨年度の全日本インカレの大会成績から選考対象に入ったことから世界大会への挑戦権を得たためであり、自身の人生の更なるステップアップや成長のための素晴らしい機会であり是非参加を出来ればと考えたことがきっかけでした。

ここまで来れたのは、部員やコーチ、保護者を始めとした多くの人に支えられて現在へと結びついているため、感謝を忘れずに自身の持てる力を出しきろうと思います。

世界大会出場の渡航費用等、クラウドファンディングでの支援を募っています。同窓会の皆様、ご支援、応援よろしくお願いいたします。



穴野友哉さん支援
クラファン

[大会実績]

2023 年度春季関東学生パワーリフティング大会 93kg 級 優勝
2023 年度秋季関東学生パワーリフティング大会 93kg 級 優勝
新人賞受賞
2023 年度全日本学生パワーリフティング大会 93kg 級 優勝



Pantry
小田原百貨店

<http://www.odawara100.com>



(株)箱根観光旅館協会

**今日の宿を電話で
即答します。**

TEL 0460-85-6777
9:30 ~ 20:00

社長 桜井昭弘(25回生)

湯河原駅前通り明店街

補聴器・時計

メガネの三洋

【国家検定】1級眼鏡作製技能士
認定補聴器技能者

原田伸一(28回生)

